第2回こおりやまエリアプラットフォーム (2018.12.19) 報告書

行政マネジメント課 公 園 緑 地 課

第2回「こおりやまエリアプラットフォーム」 アジェンダ

日 時 : 平成30年12月19日(水) 13:00~16:00

会場: 郡山市役所 本庁舎2階「正庁」

【開催目的】

開成山公園における多様なPPP/PFI 手法活用による具体的な方針策定のためのマーケットサウンディングの場として、こおりやまエリアプラットフォームを開催する

【成果目標】

幅広い PPP/PFI 手法に係る意見を聴取し、具体的方針策定のための検討材料を得る 民間事業者の参画意思を確認するとともに、情報共有を活性化させる

【プログラム】

時間	内容	
13:00	開会挨拶	郡山市長 品川 萬里
13:10~13:40 (30分)	第1部【講演】 「PPP/PFI の現況と Park-PFI の導入」 について	金谷 隆正 氏 (下記紹介資料参照)
13:45~15:30	第2部【ワークショップ】 「開成山公園における Park―PFI(公募設置 管理制度)の導入について」	都市整備部公園緑地課 技査 大坊 元一
15:30~15:45	グループ発表	
15:45~	講評	
16:00	事務連絡・閉会	

【 講師略歴 】

金谷 降正(かなや たかまさ)氏

一般財団法人日本経済研究所 エグゼクティブ・フェロー、株式会社日本政策投資銀行 地域企 画部 顧問、東洋大学大学院 公民連携専攻 客員教授

慶応義塾大学経済学部卒。1977年日本開発銀行(現日本政策投資銀行)入行。都市開発部、企画部等を経て1996年財団法人日本経済研究所調査局調査第二部長に就任し、2014年より現職。専門はPPP/PFIや社会資本整備など。東洋大学大学院(公民連携)客員教授を兼任するほか、中央省庁PFI研究会メンバーを歴任している。著書は「東日本大震災に向けたPFIの活用」、「地域経営改革!」など多数。「こおりやまエリアプラットフォーム」では第1回より講師を務め、県内のPPP/PFIを推進。

<Aグループ>

No	自治体名・会社名
1	A
2	В
3	С
4	D
5	会津若松市建設部都市計画課
6	Е
7	郡山市公園緑地課

【グループ討議】

Q1: 事業者から見た開成山公園の魅力、課題、市場性等について

【魅力】

・桜の花見の時期、大勢の花見客で賑わっているイメージがある。

【課題】

- ・駐車場が少ないので利便性が悪い。(魅力が感じられない。)
- ・渋滞するので公園に行くまでのモチベーションがあがらない。
- ・スポーツ施設と一体なので混雑する。(スポーツ施設と公園を分けるべき。)
- ・近隣にも公園があるので、わざわざ開成山公園に行く必要がない。
- ・特別な遊具等、住民が行きたくなる魅力があれば、渋滞を我慢してでも行く。
- ・電車等の利用者を考えると、郡山駅から歩いて行けない距離である。
- ・トイレ、音楽堂の老朽化
- 五十鈴湖の浄化
- Q2: 開成山公園における公募対象公園施設について
 - 〇 カフェ
 - ・五十鈴湖の北側を埋め立てて、池の望むカフェを設置する。
 - ・音楽堂を移転する。
 - 〇 ドッグラン
 - ・ドッグランを設置し、収益を上げる。
- Q3: 開成山公園における特定公園施設について
 - 〇 水質浄化施設
 - ・五十鈴湖の北側を埋め立てて、その一部に池の水質浄化施設を設置する。

〇 駐車場

・音楽堂を撤去し駐車場を拡張する。

【発表】

課題は、駐車場が小さく、渋滞が起きており、アクセスが悪い。

郡山市のシンボルとして花見でもにぎわうため、駐車場の確保が必要である。

ターゲットとしては、外から人を呼び込むより、周辺住民がお金を落とす施設を目指す。 公募対象施設は、音楽カフェとドックランを提案したい。

野外音楽堂をつぶし、五十鈴湖の北側を埋め立て、そこに音楽・ライブ一体型の音楽カフェを設置したい。南側には、犬の散歩している市民が多いことからドックランを整備する。 特定公園施設は、五十鈴湖の水質改善のための浄化設備、野外音楽堂の移転、自由広場のアスファルト化、元の野外音楽堂の位置に駐車スペースを確保する。

駐車場の整備事業+五十鈴湖の水質改善のための設備設置+維持管理業務をセットにしたサービス購入型の PFI 手法の導入を提案したい。音楽カフェについては、独立採算の収益事業(設置許可制度を採用?)

講評

郡山は楽都であるため、素晴らしい提案である



<Bグループ>

No	自治体名・会社名
1	A
2	В
3	С
4	D
5	二本松市都市計画課公園緑地係
6	須賀川市企画政策課
7	郡山市公有資産マネジメント課

【グループ討議】

コンセプト・テーマ

- 明るく、こども達が安全に遊べ家族が集える公園
- Q1: 事業者から見た開成山公園の魅力、課題、市場性等について

【検討対象エリア単体では市場性はない】

・開成山公園だけでなく、周辺の開成山神宮、スポーツ施設、ニコニコこども館、旧豊田 浄水場まで含めたエリア一体の検討を踏まえ、人の流れを意識した整備が必要

【駐車場が不足】

- ・周辺道路が常に混雑 (特に開成山公園や周辺のスポーツ施設でイベントや大会があるごとに周辺道路が大変混雑する)
- ⇒ 検討対象エリア内だけでは必要台数分の駐車場確保は困難で、公園内に駐車場を増 設しても根本的な解決にならない。
- ・豊田浄水場跡地に駐車場を整備し、内環状線上に歩道橋を設置
- ・バスの停車時間が周辺道路の混雑を助長しているので、陸上競技場エリアにバスの引込道路を整備する。
- ・49号線を拡幅や引込道路など車両の滞留を分散する導線の確保が必要

【木々等により見渡せない箇所がありこどもを遊ばせたとき目が届きにくい。滞在時間の 確保が必要】

- ⇒ ・自由広場を広い芝生として整備 (常時はピクニックやフットサル等としても使用できる広場)
 - ・幼児広場、児童広場を北側に移設し、ニコニコこども館との連携を図る。

【五十鈴湖の水質悪化と活用】

- ⇒ 親水公園として整備
- ・こどもが水遊びできる場所は少ないので、五十鈴湖の一部を浅瀬化(猪苗代湖の浜のミニ再現)し、こどもが安全に遊べる場所を提供する。
- ビオトープのような施設をつくる。

【野外音楽堂の騒音】

- ⇒ 反響版の設置
- ・(固定した建築物でなく)自由広場にイベント時だけ仮設の設備を設置

【園路の老朽化、ランニング・自転車・散歩・犬の散歩の方の動線が混在】

⇒ ランニングやドッグラン等専用の通路・エリアの設置

【夜間非常に暗い】

- ⇒ 照明設備の見直し・LED化
- Q2: 開成山公園における公募対象公園施設について
 - 施設:カフェ(飲食店)

※ただし、どこにでも出店しているような店ではなく、地元に愛されている老舗(柏屋、

三万石、源平旅館など)の出店によるカフェ

場所:現在の児童広場

(五十鈴湖が親水公園として整備されれば、眺めも良くなり価値向上が見込める。)

- Q3:開成山公園における特定公園施設について
 - 〇 自由広場の芝生化
 - 五十鈴湖の親水公園化
 - 園路、照明(LED化) ※照明についてはリースでも可
- Q4:最適な維持管理手法
 - ・検討対象エリア単体であれば、市場性がないため直営
 - ・周辺エリア (スポーツ施設等) まで含めれば指定管理者制度

大きなポイントは、単体での市場性は難しいのではないか。エリアでコンセプトを作るのが優先である。豊田貯水池跡地から開成山までをひとつの事業として考えてみた。

このエリアの周辺に住宅・マンション・人口が増え、転勤族も周辺に住む傾向から、こど もたちが集える「水と緑」をコンセプトにした明るい公園にしていきたい。

課題としては、駐車場であり、豊田貯水池跡地を活用することが根本的な解決につながる。 ただ、この場所でできることは、周辺渋滞を緩和するため、このエリアに引き込むようしな ければならない。夜間のこのエリアを明るくするため、照明の LED 化する (リース契約)。 全体的に明るくする。

公募対象施設としては、単純な飲食店でなく、地元の老舗の柏屋等をコラボさせ、ここで しか味わえないものにし、観光等もターゲットにすべき。

また、五十鈴湖の浄化については、湖を根本的に改革。50mの噴水でなく、浅い水遊び場のような形に変え、こどもたちに遊びの場を提供する。

講評

きめ細かい提案。180度発想を変えるクリエイティブな提案



< C グループ>

No	自治体名・会社名
1	A
2	В
3	С
4	D
5	E
6	塙町まち整備課
7	F
8	郡山市公有資産マネジメント課

【グループ討議】

Q 1: 事業者から見た開成山公園の魅力、課題、市場性等について

【魅力】

- ・市役所をはじめとする公共施設・文教施設のそばの一等地である
- ・郡山駅から近い
- ・周辺に住宅地が広がっている
- ・主要な道路の隣接しており、近隣の自治体からの利用が見込める
- ・桜が美しい

【課題】

- ・駐車場が足りない
- ・近隣に住む方など、通常は一部の人たちだけの利用にとどまっている
- ・渋滞・駐車場不足のため、客足が遠のいている
- ・憩いの場が少ない
- ・自由広場が砂利敷きのため、風が強い日のイベントでは砂が舞い、飲食物にに混入する
- ・四季を通じた利用者の確保が必要
- Q2:開成山公園における公募対象公園施設について
 - 施設:カフェ(飲食店)
 - ・四季を通じて安らぎを得られるような施設がほしい
 - ・滞在時間が長くなるような施設がいいのではないか
 - ・年齢を問わず利用できる施設がいい

- Q3:開成山公園における特定公園施設について
 - 〇 有料駐車場
 - ・利用者を確保するためには駐車場が必要
 - ・公園管理を含めた収入の確保が必要
 - サイクルポート (電動自転車の導入)
 - ・郡山駅を含めた広い範囲での利用を促進する
 - 〇 自由広場の芝生化
 - ・居心地の良い空間の整備(人工・天然については検討必要)
 - 多目的施設(ホール、図書館、運動施設など)
 - ・滞在時間が長くなるような施設がいいのではないか
- Q4:最適な維持管理手法
 - 指定管理者制度

その他:設定への意見

- ・近隣のスポーツ施設まで含めた検討でなければ、実現性が低い議論になってしまう
- ・市役所の所管部署を超えて検討するべきではないか

近隣住民がいかにこの場所に訪れるかをメインに考えた。休息と滞在時間を長くしてもらうように考えた。駐車場の整備とカフェの設置。駐車場がなければ、人も集まりにくい。また、自由広場については、砂利から芝生化を検討する。維持管理費が高くなってしまうことから、駐車場を指定管理とし、有料化を検討する。

とにかく中にずっといてもらうような施設にすべき、近隣のスポーツ施設を含めた検討をすべきとの意見があった。また、事業となるかもしれないが、サイクルポートを設置・多目的施設の設置し、収益を活用すべき。

講評

コンセプトは憩いであることがよくわかる。



<Dグループ>

No	自治体名・会社名
1	A
2	В
3	С
4	D
5	Е
6	喜多方市企画政策部企画調整課
7	F
8	郡山市公有資産マネジメント課

【グループ討議】

Q1: 事業者から見た開成山公園の魅力、課題、市場性等について

【魅力】

・桜がきれいで花見の名所と

して集客力がある。

【課題】

- ・花見以外の季節、特に冬季の集客が課題
- ・老朽化したトイレは清潔感が無く利用したくない
- ・音楽堂、バラ園、五十鈴湖があるがあまり意味を成していない。
- ・自由広場は駐車場も近く利便性もいいが活用しきれていない。
- ・野球等のイベントで人は来るが今回の検討エリアまでは人が流れてきていない。
- ・スポーツ関連施設が多く隣接しているのでそこに関係した整備を検討した方がいいのではないか。
- ・スポーツに限定すると利用者のハードルが高くなるので健康をテーマにするのもいいのではないか。
- ・トレーラーハウスはパンフレットを置くだけでなく、ランステーションとして活用してはどうか。(施設として面積少なければ隣に増設して)
- ・ランニングやウォーキングを実際にしているが距離表示があるとうれしい。
- ・五十鈴湖を改修してビオトープや水生植物を整備して昆虫や生物が集まるような環境 を作ればこどもの利用が増えるのではないか。
- ・開成山に来ても周りに意外と食べるところが少ないし、お店自体も混んでいる。
- ・自由広場の隣にカフェを作れば子どもが遊んでいるのを見ながら親もゆっくり滞在で きるのではないか。

- ・大学が近くにあるので若者を取り込めるような整備が必要ではないか。
- ・中心市街地にあり利便性は良いが周辺道路混んでいるので開成山公園近く来るのを避けている人もいるのではないか。
- Q2:開成山公園における公募対象公園施設について
 - ランステーション(トレーラーハウスも活用)
 - カフェ、レストラン(健康テーマ)
 - スポーツジム (24時間営業)
 - 〇 パークゴルフ
 - 〇 釣り堀
- Q3: 開成山公園における特定公園施設について
 - 〇 自由広場芝生化
 - ウッドチップのウォーキングコース、ウォーキング・ランニングのための距離表示板
 - 〇 ビオトープ(水生植物)

Q4:最適な維持管理手法

- ・野球場等近隣施設も含めた形の PFI 事業であれば、より業者も参加しやすいのではないか。
- ・今回の検討エリア内だけの整備なら指定管理ではないか。

公園単体でみることなく、スポーツ施設から人を呼び込むため、健康をテーマにした公園にする。公募対象施設としては、ランステーションとカフェの設置。新設の施設は2つであり、既存では児童遊園で寝ころびたいため、砂利の芝生化が必要である。

高齢者も多く訪れることから、パークゴルフができるような施設があってもいい。

不要な施設としては、池と野外音楽堂。つぶせるものはつぶした方がいい。池を残すのであれば、ビオトーブや水生植物によって美化し、こどもたちも喜ぶのではないか。健康で昼も夜も遊べる公園が望ましい。

講評

開成山のイメージは運動のため、多世代の運動というテーマはよかった。 あきらめなければいけないものを明確に考えたのが良かった。



<Eグループ>

No	自治体名・会社名
1	A
2	В
3	С
4	D
5	福島県土木部下水道課
6	郡山市財政課
7	郡山市公園緑地課

【グループ討議】

Q1: 事業者から見た開成山公園の魅力、課題、市場性等について

【魅力】

- ・市内の中心地にある
- 交通、アクセスのよさ
- ・周辺に飲食店がない
- ・市場性あり

【課題】

- 駐車場不足
- ・五十鈴湖の水質 公園は水が大切(親水) 水質 ⇒ 池の規模を小さくする。分けて利用。
- ・音楽堂の騒音
- ・遊具広場は1箇所でいい

.

- Q2: 開成山公園における公募対象公園施設について
 - 噴水が見えるカフェ

魅力 ⇒ 富山のスターバックス:特別ではない"雰囲気がいい"

- 飲食店、カフェ(託児所)と遊具 ⇒ 長時間の滞在
- 飲食店を2箇所設置:若者向け 幼児(親子で利用)

- Q3:開成山公園における特定公園施設について
 - 公園内を自転車で移動 (公園が広い、自転車乗り捨て)
 - 自由広場のハード塗装(芝生化は管理が大変)
 - ⇒ ボルダリング、スケートボード、バスケットゴール
 - ⇒ 若い人を集める。カフェの設置
 - 音楽堂は不要 ⇒ イベントステージは仮設でよい

Q4:最適な維持管理手法

- ・樹木管理は重要 ⇒ どのように管理するか? だれが管理するのか?
- ・管理だけで経営が難しい。公園は特に
- ・代表企業と構成企業で考えた時、構成企業が集まるか?
- ・<u>指定管理</u>は管理する内容を変えられないことから、収益が限られる。 「5年」という期間では飲食店を経営しても収益が見込めない。

その他

- ・五十鈴湖の名称由来により五十鈴橋も残した方がいい
- ・橋を残しながら池の規模縮小、水質浄化を検討していく

課題として駐車場不足、五十鈴湖の水質改善、音楽堂の騒音を挙げた。これを解決するため、公募対象施設としては、カフェレストランの設置、特定公園施設としては、駐車場の増設を提案したい。音楽堂の件については、つぶすという結論。隣接する五十鈴湖も埋め立て、駐車場用地にする。自由広場の砂利をアスファルト化する。スケートボードやボルダリング施設を建設すべきである。カフェの場所は、建設した駐車場の脇。国道 49 号線の脇に桜の見えるレストランを提案。北側の五十鈴湖も埋めるという意見もあるが、五十鈴橋がキレイであり、埋めると活かせないため、この考えは排除した。維持管理手法は収益のあるものは、独立採算で収益が上がらないものはサービス購入により、混合型を提案。(つまり PFI 法ではなく、Park - PFI の市の支出ありのやり方?)

講評 橋に池が助けられたのが面白い



<Fグループ>

No	自治体名・会社名
1	A
2	В
3	С
4	須賀川市都市整備課公園緑地係
5	D
6	郡山市政策開発課
7	郡山市公園緑地課

【グループ討議】

Q1: 事業者から見た開成山公園の魅力、課題、市場性等について

【魅力】

- ・市の中心で文化教養施設等が集約され景観も素晴らしい施設
- ・市の中心にある憩いの場。
- ・市役所の目の前にあり立地環境が良い。
- ・児童広場は年長者向け、幼児広場は幼児向けなど年代に応じた新しい遊具が 整っていて子育て世代にはとても使い勝手が良い。
- ・交通の便が良く、立地条件が良い。
- ・サクラとバラ園は好材料ではないか。
- ・市の中心の広大な土地であり、公園の価値が高まれば周辺の土地の価値も高まり 相乗効果が期待できる。
- ・花の公園として素晴らしい印象。池も有り水辺にふれあうことができる。

【課題】

- ・周辺イベント重複時の駐車場不足
- ・弘前公園は桜の PR で全国レベル認知度であるが、それと比べると PR 不足の印象
- ・駅前からの交通手段について不便とまでは言えないが歩くには遠い。
- ・駐車場が不足しており、いつも渋滞している印象がある
- ・トイレの老朽化と子育て世代の利便性の向上。(授乳室やおむつ替えスペース確保)
- ・歴史ある公園であり建物の廃止等改修について調整が難しいのでは。
- ・駐車場から遊具広場まで距離が遠い。
- ・自由広場のスペースや時間帯も含めもっと有効活用すべき。
- 駐車場不足。交通渋滞。

・駅から近いようで遠いイメージがある。インバウンド対策も視野に、駅前から公園まで 人を誘導するための対策も検討すべき。

【市場性】

- ・きれいな公園でとてもいいイメージである。市場性は期待できる。
- ・イベントが盛んに実施されている印象がありそういう意味でも市場性はある。
- ・公園使用料 1 ㎡あたり月額 250 円が高いか安いか市場価格を検証すべき。
- ・市のシンボル的な施設であり集客力は見いだせる。
- Q2: 開成山公園における公募対象公園施設について
 - 自由広場にグランピング、バーベキュー施設の整備。
 - 有料で直売所に貸し出す。軽トラックを並べて直売する方法もある。
- Q3: 開成山公園における特定公園施設について
 - 音楽都市郡山を生かした施設の整備
 - 芝生で寝転がれるような憩いの空間の整備
 - 音楽堂をなくして動物園などの施設を整備
 - 自由広場を駐車場・アスファルト塗装
 - 公園内が広いため移動手段としてモノトラムやミニSLなどを整備する。
 - バラ園など花物を増やしていくことにより集客につなげる。
 - ⇒ 女性の利用者が多いというデータもあり、女性をターゲットに集客を伸ばす。
- Q4:最適な維持管理手法
 - 指定管理者制度

意見をまとめるということより、意見を多く出してもらうよう取り組んだ。郡山市を代表する公園ということで、アクセス、人が集まる公園であるため、魅力が高いものである。

公募対象施設としては、自由広場を改修して、カフェや雑貨やガーデニングスペース、直 売所、貸農園。グランピングや移動図書館を設置する提案が多かった。自由広場を中心とし た利活用がメイン。特定公園施設としては、カフェの隣にトイレや野外音楽堂のなくす意見 が多かった。(学生の合唱の拠点との意見もあり)児童広場に SL があるため、園内を SL が 走ると面白い。整備後の維持管理は指定管理者制度導入の意見が多かった。



<Gグループ>

No	自治体名・会社名
1	A
2	В
3	С
4	D
5	E
6	会津若松市花と緑の課
7	郡山市公有資産マネジメント課

【グループ討議】

- Q1: 事業者から見た開成山公園の魅力、課題、市場性等について
 - ※ 写真参照
- Q2: 開成山公園における公募対象公園施設について
 - 〇 多機能集約施設
 - 1F…カフェ、地場産レストラン・マルシェ
 - ⇒ 来訪者の居場所・空間
 - ・ 2F…コワーキングスペース
 - ⇒ 多様な主体が共存するために
 - ・ シャワー・ロッカー施設(温浴施設併設)
 - ⇒ 体育施設利用者やジョギングする方への対応
 - 保育所・児童館
 - ⇒ コワーキングスペースとの連携
 - その他…既存のトレーラーハウスを活用した、森のデジタルアート
- Q3:開成山公園における特定公園施設について
 - 〇 芝生広場
 - ⇒ 現在の自由広場の芝生化
 - 〇 駐車場の拡張
 - ⇒ 野外音楽堂の撤去、隣接する立木伐採等によりスペースを確保
 - 〇 親水広場
 - ⇒ 水を減らし、こどもが入って遊べる程度の水量とし、水に親しむと同時に水質 の改善に寄与する。

課題は駐車場やアクセス、親水広場や野外音楽堂が老朽化に伴い機能を活かしきれていない。四季を通じた憩いの場、歴史・シンボル、広さを活かした事業展開、学校や役所と近いという立地が強みである。

ターゲットとして絞ったのが、地域の市民である。公募対象施設としては、自由広場に多機能的なコワーキングスペース(カフェ、児童館、保育所 など)オフィスを持たないベンチャー企業のために、オフィススペースを作る。周辺で働く方が日常的に使ってもらう施設がいい。体育施設が近隣にあることから、温浴施設やシャワー設備を設置することで、季節に関係なく、日常的に使ってもらえる施設になる。

特定公園施設としては、環境・魅力を高めるため、親水広場の整備、野外音楽堂をなくし、 自由広場の一部と合わせ、駐車場を整備する。駐車場は有料化し、収益を公園の維持管理に 充てていく。維持管理については、指定管理を含め多様に検討できる。

講評

地域に関連した提案であった。コワーキングシステムはおもしろい視点



<金谷先生の講評>

ワークショップ慣れしているように、中身が濃いものであった。具体的な意見が多くきめ 細かい意見が多く感心した。コンセプトを決めたストーリーが多かったことが、熟度が高い と言える。型にはめず、<u>開成山公園をどうしていきたいかをまず考えるべきである</u>。

地域としてどうするか、コンセプトを決めることを優先する。

ユーザー目線で参加していることが、ワークショップの良いところである。

夢が広がるようなすばらしい機会でした。ありがとうございました。

【エリアプラットフォームの感想について】(主な意見抜粋)

「民間事業者」

- 前回(ふくしま PPP/PFI 研究会)と異なり、データ等が多く新しい内容でよかった。多くの人から意見を頂けるのは参考となる。
- 公園管理について様々な意見を聞くことができた。
- テーマが具体的であり、検討しやすく、参考になった。
- これからの開成山公園が変わっていき集客できれば良いと思う。
- Park PFI の理解が深まった。
- ブレーンストーミングでいろんな意見が聞けて良かったが、多くの事例を聞きたかった。
- 開成山公園におけるパークマネジメントの可能性が現状を考えると潜在能力を強く感じました。
- 地域を知る上でも有意義であり、勉強になる。Park PFI は専門ではないが、非常に興味深く参加できとても楽しかった。
- 身近な公園でこんなに皆で話し合う機会が持ててとても新鮮で勉強になった。
- 開成山公園について、これからも十分な議論を重ねるといいのでは?
- ・ ワークショップの時間が足りないと感じるくらい楽しい意見交換ができた。

「自治体」

- 民間事業者の方の意見や考え方に直に触れることができ非常に有意義である。
- ・ 住宅 PFI より意見が出やすかった
- ・ 公募対象公園施設や特定公園施設について、もう少し時間を割いて説明した方がよかった。
- 行政の事情で区域を決めても発想は広がらないとの意見があった。(PFI をやるならスポーツ振興課の施設を含めた方がよい)
- 当町でも同じような検証をしている案件もあることから、大変参考になった。
- PFI の検討にワークショップは有意義である。
- 民間事業者の方々も色々考えていることが分かって参考になった。

「銀行」

• 郡山市のシンボル的存在である開成山公園の諸課題、解決策の検討、将来イメージについても議論、検討できて有意義である。

【次回開催に対する意見について】(主な意見抜粋)

「民間事業者」

- ・ 文化施設間の交流、ネットワーク構築のための講習を希望する。
- 今後も具体的なテーマで様々な業種の方々と意見交換させていただきたい。
- ・ 次回もあれば参加したい。
- ・ 宿泊施設、体育施設に関して開催してほしい。
- 郡山市に人を呼び込む方策、短期間から定住まで含めた仕組みづくり
- ・ 地元の商店街が活性化につながる施設
- ワークショップの時間がもう少し取れればより、よかったと思う。
- 事前に何をするのか具体的に示して頂けると助かる。
- ・ 全国の都市事例を多く聞きたい。

「自治体」

- 議論する案件がないかもしれないが、引き続き議論の場を設けていただけると有難い
- ・ 文化施設の PFI を取り上げませんか?
- ・ 前回実施した住宅 PFI の振り返り・検討状況の報告はどうでしょうか?
- まちづくりや道路整備について可能であれば触れていただきたい。

「銀行」

・引き続き PPP/PFI 手法の活用について、意見交換をさせていただければ幸甚です。